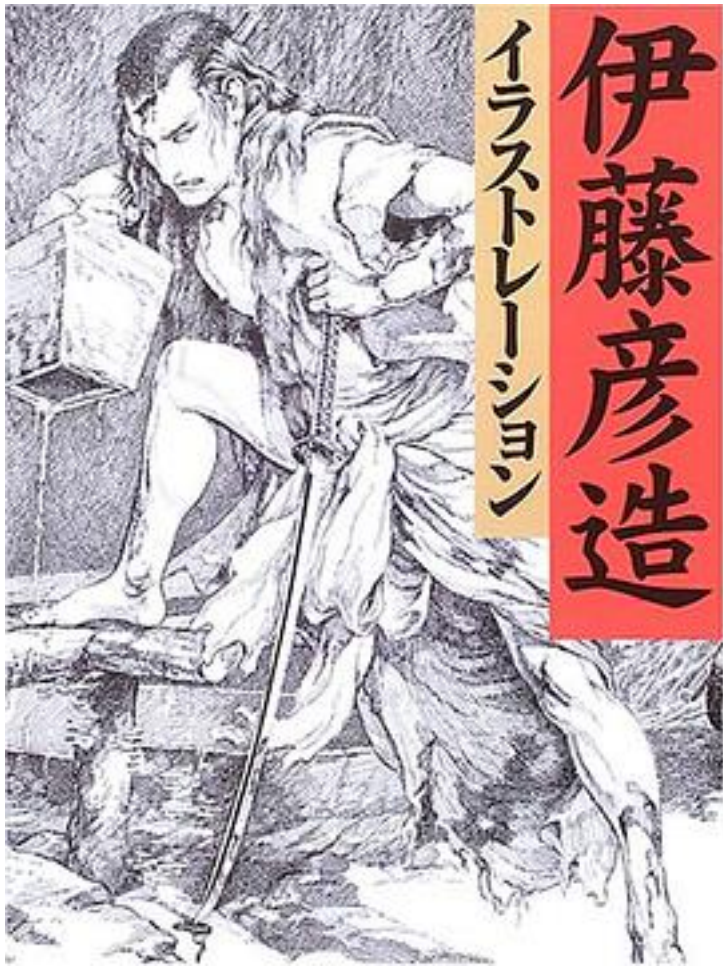


伊藤彦造イラストレーション〔新装版〕



[伊藤彦造イラストレーション〔新装版〕_下载链接1](#)

著者:伊藤彦造

出版者:河出書房新社

出版时间:2006-06-13

装帧:大型本

isbn:9784309906829

1920年代と50年代をピークに、美剣士のイラストで『少年倶楽部』時代の少年たちを熱狂させた細密ペン画の作品580点を、大正から昭和40年代まで10年ごとに区分し

て収録する。

作者介绍:

伊藤彦造（いとう ひこぞう、1903年 - 2004年9月9日）は、日本の画家。大分県大分市出身。剣豪、伊藤一刀斎の末裔に生まれ、自らも剣の師範であった。朝日新聞社東京本社に勤務中に同社の専属挿絵画家右田年英にイラストを学び、改めて画家を目指し日本画家の橋本関雪に師事する。

大正から昭和にかけて活躍した。主に挿絵を描く。

1925年（大正14年）に、行友李風の小説「修羅八荒」の挿絵でデビュー。若くして時代ものの挿絵画家として第一人者となった。剣の世界を躍動感あふれる筆致で描き、端正な美貌の剣士が活躍する冒険活劇で人気を確立した。硬質なタッチのペン画にも定評があり、細密に描かれたモノクロの挿絵は緊張感にあふれる剣術シーンを余すところなく表現した。

戦前、少年雑誌草創期の「少年倶楽部」（草創期の少年誌で最高70万部）などの連載小説の挿絵でよく知られ、その挿絵作品のほとんどは同誌の版元である講談社が保管しているため、散逸はなく展覧会などの機会があれば現在も作品を見ることができる。

その他に、大衆雑誌「キング」（最高部数150万部）での掲載小説の挿絵などで知られる。

目录:

[伊藤彦造イラストレーション（新装版）_下载链接1](#)

标签

伊藤彦造

画集

绝版溢价

日版

日本

文化

コミック

2006出版

评论

昭和日时代剧映画の光影美感，十分具有压迫力

[伊藤彦造イラストレーション〔新装版〕_下载链接1](#)

书评

[伊藤彦造イラストレーション〔新装版〕_下载链接1](#)